

2025年3月11日
コールマン事業部**防災士が”暮らし目線”で選ぶ！****日常的に使えて災害時にも役立つ、おすすめのキャンプ道具を紹介**

普段使いができるキャンプ道具が、いざという時にも役立つアイテムとして注目を集めています。アウトドアのリーディングブランドであるコールマンは、災害時のキャンプ道具の活用方法や、防災の視点から役立つ情報を発信しています。

今回は「備えは暮らしとセットで考えるとうまくいく」を提唱する防災士の藤田実沙さんに、普段使いもできて、もしものときにも頼れるコールマンのおすすめキャンプ道具をご紹介します。停電時でも安心して使えるランタンや、ライフラインが止まった際に活躍する道具など、いざというときに備えておきたいアイテムとその活用法についてお伝えします。

子ども部屋やリビングに馴染み、停電時にも役立つLEDライト**■ キャンピングミニランプ**

コンパクトで持ち運びやすい充電式ミニランプです。3つのLEDモード（電球色・MIX・昼光色）と2段階の明るさ調整機能を備えており、シーンに応じて最適な明るさに調整可能です。USB Type-C コネクタで簡単に充電でき、付属のカラビナを使って吊るすことも可能です。キャンプや室内での使用など様々なシーンで活躍します。

<https://ec.coleman.co.jp/item/2218366.html>

< 防災士の藤田実沙さんのお薦めポイント >

このライトは上から吊るせるタイプなので、どこでもかけられる点が便利です。コンパクトなので、子ども部屋の枕元にかけてたり、リビングのちょっとした照明として使うのもよし。値段もお手頃で、収納しておく際も場所を取らないのが魅力的です。さらに、色や明るさが変えられるので、その時の気分に合わせて調整できるのもポイント。充電式なので、家中どこでも使えますし、停電時にはトイレに吊るすなど、さまざまなシーンで活躍できます。

高コスパ&実用的！普段も災害時も頼れるバックパック



■ウォーカースクエアバックパック20

世代を問わず様々なシーンで使える、ものの出し入れや整理がしやすいボックス型のバックパック。大きく開くトップローディングのシングルコンパートメントが特長で、軽量のナイロンを使い学生や多くのものを持ち運ぶユーザーにお勧めです。

<https://ec.coleman.co.jp/category/258/2213987.html>

<防災士の藤田実沙さんのお勧めポイント>

フルオープン仕様で子どもでも中のものが取り出しやすく、撥水加工もされているので雨の日の避難でも中身が濡れにくい。黒いシンプルなデザインだから、避難所でも目立ちすぎず使いやすいです。防災リュックを用意する時は、最近あまり使わなくなったリュックを防災用にするのがお勧めです。そのリュックを久しぶりに使用する際には、自然と「中身を見直すタイミング」が生まれるので、定期的に備えをチェックすることにもつながります。

また、「避難」といっても地震や津波のように今すぐ避難が必要な場合と、事前に台風が直撃するとわかっていて、荷物をまとめる時間があるから避難する場合とでは状況が変わります。後者の場合は、普段使いなれているリュックに荷物をつめて避難すると、安心感もあって良いと思います。防災のために特別なものを買うのではなく、普段の暮らしの中で自然に取り入れられるリュックを選ぶのが、長い目で見てもベストだと思います。

荷物を積むだけじゃない！給水所でも活躍する収束型ワゴン



■アウトドアワゴン

多くの荷物を楽に運べる簡単収束型ワゴンです。耐荷重が約100kgで、多くの荷物を一度に積むことができ、テント、チェア4脚、テーブル2卓などキャンプに必要なアイテム一式が収まるだけの容量を確保しています。また、大型タイヤにより、多少の段差や砂利道は気にすることなく、スムーズかつ楽な移動が可能。付属のフック付きラバーバンドでワゴン両サイドのDリングに固定すれば、積載した荷物のズレ落ちを防ぎ、安定した運搬が可能です。

<https://ec.coleman.co.jp/category/210/2000021989.html>

<防災士の藤田実沙さんのお勧めポイント>

公園に行くときやフリーマーケットで荷物を運ぶときなど、普段の生活でも様々なシーンで使えます。それに加えて、防災のことを考えたときにもすごく便利な製品だと思います。例えば給水所に行くとき、ダンボールにゴミ袋をセットしてワゴンに乗せれば、そのまま水を運ぶことができます。スーツケースよりも転がしやすく、多少重くなっても引っ張って帰れるので、すごく実用的です。さらに、避難所などに向かう時は、リュックだけだと荷物の量が限られますが、ワゴンがあると多くの荷物をまとめて運べるし、大きめのタイヤでガタガタ道でも安定して運べるので、防災グッズとしてもかなり優秀だと思います。

藤田実沙さん（整理収納アドバイザー/防災士）



夫と中1、小5の息子、犬1匹と暮らす。大阪府北部地震をきっかけに防災を考え始め、暮らしになじむ備えの情報をInstagramで発信中。日本各地で防災講座を行い、オリジナルの防災ポーチをオンラインショップで販売。著書に「おしゃれ防災アイデア帖」「おうち防災アイデア」ほか。

■ニューウェルブランズ・ジャパン合同会社

- ・職務執行者：ショーン・チャールズ・ベックストローム
中里豊（社長）
 - ・従業員数：396名 ※直雇用のみ（2024年12月1日現在）
 - ・住所：〒108-0023 東京都港区芝浦4-9-25 芝浦スクエアビル
- 1976年より、コールマン各種製品の企画・製造、輸入および国内販売を行っています。

【報道関係者様からのお問い合わせ先】

コールマンPR担当
担当者：野口・穴南
Tel: 090-7735-9388 / 070-4303-7366
Email: coleman.press-pr@kyodo-pr.co.jp

【クレジット表記/掲載用お問い合わせ先】

コールマン カスタマーサービス
フリーコール：0120-111-957
受付時間：月曜日～金曜日10：00～17：30（土・日・祝日を除く）
ウェブサイト：<https://www.coleman.co.jp>